

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	2021年11月11日
【会社名】	株式会社サンマルクホールディングス
【英訳名】	Saint Marc Holdings Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 難波 篤
【本店の所在の場所】	岡山市北区平田173番地104
【電話番号】	0 8 6 - 2 4 6 - 0 3 0 9 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 岡村 淳弘
【最寄りの連絡場所】	岡山市北区平田173番地104
【電話番号】	0 8 6 - 2 4 6 - 0 3 0 9 (代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長 岡村 淳弘
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2021年11月11日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

営業外収益の計上(連結)

新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金等を「感染拡大防止協力金」として営業外収益に計上いたしました。

特別損失の計上（連結・個別）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を慎重に検討した結果、減損損失を特別損失に計上いたしました。

また、当社連結子会社である株式会社バケット及び株式会社倉式珈琲の業績動向を勘案し、関係会社株式評価損を計上いたしました。

繰延税金資産の取り崩し（連結）

現時点における将来の課税所得を見積り、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取り崩すこととし、法人税等調整額を計上いたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

2022年3月期第2四半期連結決算において、感染拡大防止協力金を営業外収益に1,082百万円計上し、累計期間で3,023百万円計上するとともに、減損損失を特別損失に2,347百万円計上し、累計期間で2,350百万円計上いたしました。また、繰延税金資産を3,079百万円取り崩し、同額を法人税等調整額として計上いたしました。

2022年3月期第2四半期個別決算において、関係会社株式評価損を特別損失に3,033百万円計上いたしました。

以 上